

第4回 足羽川ダム建設事業推進協議会 WG 議事概要

開催日：令和5年7月5日（水）

場 所：足羽川ダム工事事務所 第一会議室

出席者：近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所長 佐藤 弘行
河川部 河川計画課長 内田 佳希（WEB）
福井県 河川課長 久野 茂嗣
池田町 ダム対策室長 山崎 政弥

【目的】

『足羽川ダム建設事業推進協議会 WG（仮称）』（以下、「WG」という）は、足羽川ダム建設事業の事業費等を適正に監理するため、国土交通省、福井県、池田町の三者間で事業進捗状況、今後の見通し及び事業費等について、情報共有を図ることを目的に設置されたものである。

【WG 概要】

- 県が事業費増・工期の変更内容の妥当性について確認した結果を共有した。
- 今後、国による事業費等の監理を徹底し、WGにおいて情報共有していくことを確認した。

〈県からの報告事項〉

- 令和5年6月14日に開催された第23回足羽川ダム建設事業推進協議会において国が報告した内容について、次の事項を確認し、1,200億円の増額および工期3年の延伸がやむを得ないものであることを確認したと報告した。
 - ・ 物価上昇による資機材費及び労務費の増について、建設資材単価、労務単価や機械経費の伸び率や前回再評価で想定した資機材費・労務費等を確認した。
 - ・ 水海川導水トンネル等の地質条件の変更等による増について、現地や施工状況写真、増額の内訳等を確認した。
 - ・ ダム本体に係る工事の地質条件の変更等による増、地元との協議・調整による増について、現地や施工状況写真、増額の内訳等を確認した。
 - ・ 付替道路工事の地質条件の変更等による増について、現地や施工状況写真、増額の内容等を確認した。
 - ・ 事業期間の延伸について、現地や施工状況写真、基準書等を確認した。
- 令和4年6月の第22回足羽川ダム建設事業推進協議会の開催時には、全体事業費や全体工程に影響する事象が発生していたが、これらについて情報共有がなされていなかったことを確認したと報告した。

〈確認事項〉

- 今後、次の内容に重点的に取り組むなど、国による事業費等の監理を徹底し、WGにおいて情報共有していくことを確認した。
 - ・ 物価上昇等の最新の動向を注視するとともに、事業進捗や事業費について想定と異なる事象が確認された場合には速やかに情報共有する。
 - ・ 国と県が連携して、コスト削減の実現に向けて具体的に議論を進め、一日も早い完成に向けて取り組んでいく。